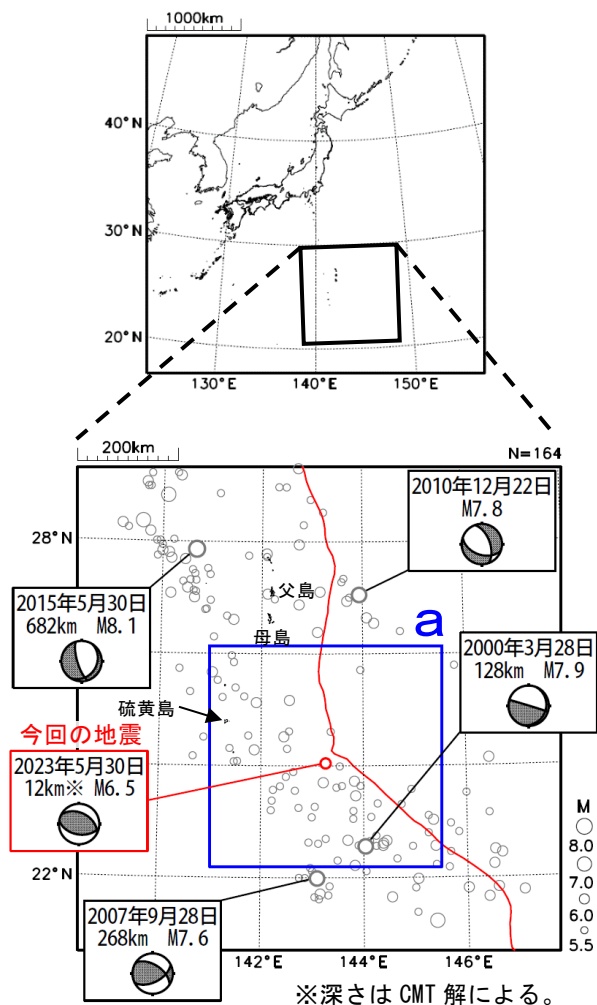


5月30日 硫黄島近海の地震

震央分布図
(2000年1月1日～2023年5月31日、
深さ0～700km、 $M \geq 5.5$)
2023年5月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解

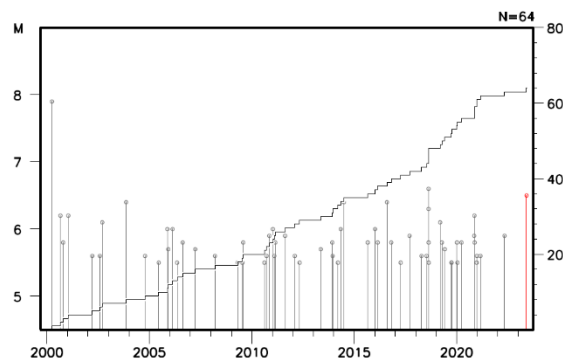


2023年5月30日09時52分に硫黄島近海の深さ12km（CMT解による）でM6.5の地震（震度1以上を観測した地点はなし）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は北北東－南南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

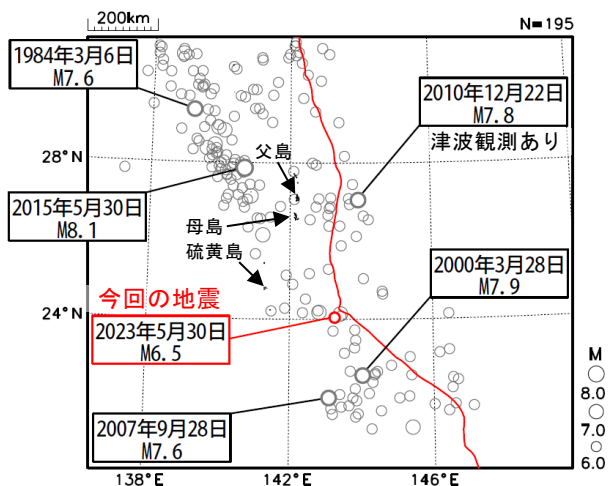
2000年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、M6.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺では、M7.5以上の地震が時々発生している。2010年12月22日には父島近海でM7.8の地震（最大震度4）が発生し、八丈島八重根で0.5mの津波など、東北地方から沖縄地方にかけて津波を観測した。

領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2023年5月31日、
深さ0～700km、 $M \geq 6.0$)
2023年5月の地震を赤色で表示



左図の領域内のM-T図

